

第 5 学年社会科学学習指導案

日 時：平成 20 年 9 月 5 日（金）  
場 所：花巻市立矢沢小学校 5 年 3 組  
児 童：男子 10 名 女子 17 名 計 27 名  
指導者：阿 部 薫  
共同研究者：山形由利子（桜台小学校）  
佐藤 朋広（外川目小学校）

1 単元名

工業生産を支える人々 1 自動車工場をたずねて（教育出版 上）

2 単元について

(1) 本単元のねらい

本単元は、第 5 学年の目標（1）「我が国の産業の様子、産業と国民生産との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展に関心をもつようにする」を受けて設定したものである。さらに、内容の（2）ア「様々な工業製品が国民生活を支えていること」、ウ「工業生産に従事している人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や運輸の働き」を取り扱うものである。

具体事例としては、日本の代表的な工業である自動車工業をもとに、生産の様子や生産を高めるための工夫、働く人の努力、部品工場との関連について理解させ、さらに自動車が出荷されるまでの流れをとらえて、これからの自動車づくりについての課題を考えさせることがねらいである。自動車工業が自分たちの生活と深く関連している点に気づかせ、最終的に産業の発展に関心をもつようにさせていきたい。

(2) 教材について

工業生産は、我が国の国民生活を支える重要な役割を果たしている。中でも、自動車工業はその効率的な生産システムと高い品質で近年めざましく発展し、自動車の生産額は「世界第三位」と、日本経済の基幹工業の一つといえる。日本がこれほどまでに自動車工業を発展させた背景には、ものづくりの技術の高さ、勤勉な人間性、常に効率化を求め作業を改善していく姿勢などが挙げられる。また、消費者の多様化したニーズに合わせて「他品種少量生産」が行えるよう、生産工程にコンピューターやロボットなどを配置し、一台一台に合わせた生産が行われるよう工夫したり、環境問題を受け、リサイクルしやすい自動車の開発やハイブリット車の販売、燃料電池車の開発を進めるなど、現在も常に新しい技術の開発に努めている。

自動車は、児童の日常生活でもよく利用され、なくてはならないものになっており、国民生活との関わりも深く、日本の工業生産の特徴を理解するために効果的な教材である。このようなことをふまえて、日本工業の現状と問題点を理解させ、工業生産に広い見方・考え方をもてるように導いていきたい。

(3) 児童の実態および指導観

児童は 1 学期に農業や水産業について学習してきた。それぞれの産業で働く人々の工夫や努力、悩みについての的確にとらえることができるようになった。しかし資料活用や表現・技能の面では、写真や図、表やグラフから人々の様子や数値などの変化の様子はとらえることができるものの、その変化の背景にあるものやそこから分かることを考える力までは育っていない。

そこで、本単元の指導にあたっては、資料の見方や考え方を育てるために、グラフや図、写真、ビデオなどを効果的に取り入れ、児童が実感をもってとらえられるように工夫していきたい。

また、問題解決的な学習を展開する過程で、自分の力で調べる場を設けたり、調べたことを交流させて多面的な見方ができるようにしたりすることで、資料活用の力を高めていきたい。さらに、単元のまとめでは、学習のふり返りとして、自分たちで「未来の自動車」を設計・発表する活動を通して、児童の表現力を高めるようにしたい。

### 3 単元の目標

- (1) 日本の自動車産業や自動車工場の仕事に関心をもち、意欲的に調べようとする。  
【社会的事象への関心・意欲・態度】
- (2) 自動車産業に携わる人々の生産を高める工夫や努力、自動車産業と人々の生活の関わりについて考えることができる。  
【社会的な思考・判断】
- (3) 自動車工場に関する写真や地図、統計などの資料を目的に合わせて収集、選択し、的確に読み取ることができる。  
【観察・資料活用 of 技能・表現】
- (4) 自動車工場の様子を調べ、その現状と課題について理解することができる。  
【社会的事象についての知識・理解】

### 4 指導と評価の計画（14時間）

時	目標	展開の概要	評価規準
1	資料から、自動車作りについて興味や関心をもち、調べてみようとする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車作りで知っていることを発表する。</li> <li>・学習の見通しをもち、課題を作る。</li> </ul>	自動車作りに関心をもち調べようとしている。 【関・意・態】
2	自動車工場の配置の工夫や、そこに工場が作られたわけを読み取ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場の様子を写真や図、地図などから読み取る。</li> <li>・苅田町できた理由を考える。</li> </ul>	写真や図などをもとに、苅田町に工場ができた理由を読み取っている。 【技能・表現】
3	自動車ができるまでの様子や働く人たちの様子を意欲的に調べようとする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や図などから、自動車ができるまで行程を調べる。</li> <li>・気づいたことをまとめる。</li> </ul>	自動車工場の様子や働いている人の様子について、意欲的に調べようとしている。 【関・意・態】
4	自動車を早く正確に、安全に作る工夫について理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔と今の仕事の様子の違いをとらえる。</li> <li>・ロボットと人の役割や工夫、努力について調べる。</li> </ul>	自動車を早く正確に、安全に作る工夫をしていることを理解している。 【知識・理解】
5	働く人の環境を整え、地域の環境も守りながら生産していることに気づくことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く人が働きやすい環境にするための工夫について調べる。</li> <li>・地域の環境のための取り組みについて調べる。</li> </ul>	働く人や地域の環境を守るためにしている工夫について考えている。 【思考・判断】
6	シート工場について調べ生産や出荷の様子から自動車工場との結びつきを考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シートはどこで、どうやってつくり、出荷しているのか調べる。</li> <li>・シート工場と自動車工場との結びつきについて考える。</li> </ul>	生産や出荷の様子から自動車工場との結びつきに気づいている。 【思考・判断】
7	関連工場で働く人々の努力や工夫とその働きについて理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シート工場に部品を納めている関連工場について調べる。</li> <li>・図をもとに、自動車作りを支える人々や関連工場の働きについてまとめる。</li> </ul>	自動車工場と関連工場の関係について理解している。 【知識・理解】
8	自動車の輸送方法について興味をもち、新車を船に積み込む仕事について調べることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車を輸送する船のつくりや船に積み込む作業の様子を調べる。</li> <li>・自動車を積み込む人たちの仕事の工夫や努力、思いについて考える。</li> </ul>	新車を船に積み込む仕事について調べている。 【関・意・態】
9	自動車を輸送する人たちの仕事の様子を調べ、工夫や努力思いについて理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアカーと船による輸送の違いについて話し合う。</li> <li>・資料から、自動車がお客のもとに届くまでの方法についてまとめる。</li> </ul>	自動車を輸送する人たちの工夫や努力、思いについて理解している。 【知識・理解】
10	全国に広がる交通網について調べ、その役割を考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通網の広がり地形や人口分布との関係について考える。</li> <li>・それぞれの利点や欠点をまとめる。</li> </ul>	交通網の役割と輸送手段の違いや利点を考えている。 【思考・判断】

11	自動車に乗る人たちの願いが車づくりにどのように活かされているのか調べるめあてをもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな自動車に乗りたいか、調べたことを発表する。</li> <li>・結果を分類し、調べるめあてを決める。</li> </ul>	自動車に乗る人の願いについて進んでインタビューしている。【関・意・態】
12	「安全で人にやさしい車」作りが進められていることが理解できる。	「安全で人にやさしい車」を作るためにどんな工夫や研究が行われているか調べる。	「安全で人にやさしい車」作りが進められていることを理解している。【知識・理解】
13	環境や資源のことを考えた自動車づくりが進められていることを理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車の数の変化から問題点について話し合う。</li> <li>・環境や資源のことを考えた自動車作りの工夫や研究について調べる。</li> </ul>	環境や資源のことを考えた自動車づくりが進められていることを理解している。【知識・理解】
14	これからの社会を考えた「未来の自動車」について考え、設計することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「未来の自動車」はどのようなものか考える。</li> <li>・「未来の自動車」を設計する。</li> <li>・発表する。</li> </ul>	学習したことをもとに、未来の自動車について考えている。【思考・判断】

## 5 本時の指導

### (1) 目標

環境や資源のことを考えた自動車づくりが進められていることを理解することができる。

### (2) 構想

導入はグラフの読み取りから入っていく。その際、グラフの変化だけに着目するのではなく、変化の背景やそこから分かることについて考えさせ、そこから生まれた問題や疑問を学習課題へとつなげていく。展開は課題を追究するために調べ活動と発表が中心となる。何のための工夫や研究なのかについてじっくり考えさせ、「環境にやさしい車」「リサイクルしやすい車」をキーワードにまとめていきたい。終末は本時の学習の感想を発表し合い、自分や友達の考えの高まりに気づかせていく。

### (3) 展開

段階	学習活動と内容	指導上の留意点	資料
課題の把握	1 「全国で使われている自動車の数の変化」のグラフをもとに、気づいたことを話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車数の変化だけでなく、変化の背景にあるものやそこから分かることにも目を向けさせる。</li> <li>・自動車が増え続けるとどんな問題が起きるかを考えさせながら学習課題を設定させたい。</li> </ul>	グラフ (全国で使われている自動車の数の変化) 写真 (山積みの廃車) VTR
7	自動車会社は環境を考えた自動車づくりにどのように取り組んでいるのか考えよう。		
課題の追究	2 環境を考えた自動車づくりにどのように取り組んでいるのかを考え、話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに学習したことや生活経験等をもとに自分の考え(予想)をノートに書かせ、発表させる。</li> </ul>	
	3 環境を考えた自動車づくりにどのように取り組んでいるのか調べる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で調べる場を設けることにより、資料を活用する力を伸ばしたい。</li> <li>・つまづいている児童には助言をする。</li> </ul>	
	4 調べたことを発表し、話し合う。 ・排気ガスを減らす工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境」「リサイクル」をキーワードに、分かったことを板書に整理していく。</li> <li>・発表や説明だけでは理解しづらい内容について</li> </ul>	絵図 (普通車とハイブリッドカーの違い)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気や燃料電池</li> <li>・リサイクルしやすい部品</li> <li>・部品の再生</li> </ul>	<p>ては、絵図やVTRを活用して具体的に捉えさせる。</p>	<p>VTR (ハイブリッドカーの仕組み) (リサイクルの様子)</p>
31	<p>クリーンエネルギー車の生産や、資源のむだを減らす工夫など、かんきょうを考えた自動車づくりに取り組んでいる。</p>		
まとめ	<p>4 本時の学習をふり返って話し合う。</p> <p>5 次時の学習内容を知る。</p>	<p>・学習感想を交流しながら自分の考えの高まりに気づかせ、成就感をもたせたい。</p>	

(4) 評価

評価項目	具体の評価規準		努力を要する 児童への手だて
	十分満足できる	おおむね満足できる	
<p>環境や資源のことを考えた自動車づくりが進められていることを理解している。</p> <p>【知識・理解】</p>	<p>大気の流れや地球温暖化を防ぐ視点と、資源を無駄にしない視点の両面から、自動車づくりを具体的に理解している。</p> <p>(ノート・発言)</p>	<p>大気の流れや地球温暖化を防ぐ視点、または資源を無駄にしない視点から、自動車づくりを具体的に理解している。</p> <p>(ノート・発言)</p>	<p>資料を絞り、個に応じた説明をしながら資料を読み取らせ、環境や資源のことを考えた自動車づくりが具体的に理解できるようにする。</p>

(5) 板書

9 / 5

グラフ

「全国で使われている自動車の数の変化」

- ・温暖化
- ・空気の汚れ
- ・そう音
- ・ゴミ
- ・資源のむだ

① 自動車会社はかんきょうを考えた自動車づくりにどのように取り組んでいるのか考えよう

- ・排出ガスを減らす工夫  
ハイブリッド自動車  
電気自動車  
燃料電池自動車  
(ソーラーカー)

↓

クリーンエネルギー車

② クリーンエネルギー車の生産や、資源のむだを減らす工夫など、かんきょうを考えた自動車づくりに取り組んでいる。

- ・資源のむだを減らす工夫  
リサイクルしやすい部品を使う  
つくり変える時期を長く  
車体を軽く→燃料少ない

「リサイクルしやすい車」

~~かんきょう~~

~~資源~~

「環境にやさしい車」

→

かんきょう

資源